

# 大切なペットはどうするの？

家族同然の大切なペットの命を守るために、今から備えましょう

東日本大震災の教訓

動物愛護

被災者の心のケア  
人への危害防止

原則 **同行避難** です

の観点から

※地区の避難所のペット対応を必ず調べておきましょう

でも、心配事もたくさんありますよね…

におい

衛生管理

鳴き声

ペット同士のケンカ

かみつ

動物アレルギー  
動物が苦手な方

避難所では、屋外にペットスペースが  
設定されていることほとんどです。

例：駐輪場、渡り廊下

サッカーゴールにブルーシートをかけ、その中で など

心配事を減らすために、チェックシートを使って備えましょう

すべて飼い主としての責任

所有者  
明

- 首輪と迷子札
- マイクロチップ
- 鑑札と狂犬病予防接種済票（犬の場合）

健康  
管  
理

- 混合ワクチン、狂犬病予防注射（犬の場合）
- 寄生虫の予防・駆除（ノミ・ダニ・フィラリアなど）
- 不妊去勢手術

避難  
用具  
・  
備  
蓄  
品

- 首輪・リード
- キャリーバックやケージ
- ペット用靴下や靴（がれき等によるけが防止）
- 療養食・薬
- 食器とペットフード・水（7日分程度）
- トイレ用品・排泄物処理用品
- 飼い主の連絡先、預け先などの情報
- ペットの写真（印刷したもの・データ）
- おもちゃ（お気に入りでおいがついているも

し  
つ  
け

- 「待て」「おいで」「お座り」「伏せ」など基本的なしつけを行う
- キャリーバックやケージに慣らす
- 人や他の動物を怖がったり、攻撃したりしないようにする
- 不必要に吠えないようにする
- 決められた場所で排泄できるようにする

その他にも  
洗濯ネット（猫の場合）、  
ブラシやウェットタ  
オルなどのペット用品が  
あると安心！

出典：『避難所のペット飼育管理マニュアル』静岡県健康福祉部生活衛生局衛生課

## 中部防災だより NO. 26 令和7年冬号

トピックス

- 大切な命を守るために
- ・避難計画を立てよう
- ・どんな避難の形があるの？
- ・大切なペットはどうするの？



編集・発行  
静岡県中部地域局  
藤枝市瀬戸新屋 362-1  
藤枝総合庁舎本館2階  
TEL 054-644-9104  
Mail chubu-kiki@pref.shizuoka.lg.jp

## 避難計画を立てよう

自分の命、大切な人の命、家族同然のペットの命を守るために、どんな備えや心構えが必要か紹介します。災害が起きてから準備するのではなく、「今」備えましょう。

知っていますか？

## わたしの避難計画



「わたしの避難計画（通称：わたひな）」とは、  
身の回りの災害リスクを知り、  
「いつ」「どこに」「誰と」避難するのかをあらかじめ確認するもの

- ☐ 自宅は、大雨による浸水の危険性はあるの？
- ☐ 津波の浸水被害は？
- ☐ 避難する場所はどこ？（災害種別で場所が違うことも…）
- ☐ 避難に時間がかかる人はいる？
- ☐ 情報はどうやって集める？

あなたはパッと答えられますか？

これらは、災害が起こってから調べたり、  
決めたりするのは遅いのです！

「いつ」「どこへ」「誰と」避難をしたらよいのか  
今のうちに確認しなければ！

「わたしの避難計画」を作しましょう

「わたしの避難計画（Web 版）」は  
県 HP にて公開しています。

5～10 分程度で完成します！



「わたしの避難計画」  
作成サイトはこちら



# どんな避難の形があるの？

※下記フローチャートは、避難の例です。テレビやラジオ、行政などからの情報、自分の目と耳で確かめた情報をもとに、下のフローチャートを参考にして判断しましょう。

